

少数台数のリコール届出の公表について (平成23年7月分)
-------------------------------

リコール対象が少数である100台未満の届出について、平成23年7月は3件の届出がありましたので、公表します。

## 1. 届出者：三菱ふそうトラック・バス株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
7月7日	2778	車名：三菱 型式：LKG-FS54VZ 他 通称名：ふそう 他	12	平成22年3月30日～ 平成23年3月9日
不具合の部位等	エンジンECUにおいて、誤ったデータが書き込まれたため、排気ガスの規制値を満足出来ないおそれがある。また、バスにおいては、冷却ファンが作動しないため、オーバーヒートに至るおそれがあり、トラックにおいても、エンジン制御ランプの誤点灯などが発生する。			

## 2. 届出者：マツダ株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
7月21日	2784	車名：マツダ 型式：DBA-DEJFS 通称名：デミオ	86	平成23年6月14日～ 平成23年6月27日
不具合の部位等	燃料蒸発ガスの排出を抑止するキャニスターの大气導入ホースの取り付けが不適切なため、当該ホースが車体と燃料タンクの間にはさまれているものがある。そのため、そのまま使用を続けるとパージ流量が低下し、キャニスターの掃気が不十分となるため、基準値を超える燃料蒸発ガスが排出するおそれがある。			

## 3. 届出者：キャタピラー・ジャパン株式会社

届出月日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
7月28日	外1768	車名：キャタピラー 型式：SC-WMB 他 通称名：924G 他	77	平成19年7月30日～ 平成22年2月15日
不具合の部位等	トランスミッションシフトレバー内部構成品のダイオードに製造不良のものがあるため、当該シフトレバー操作時に電気信号がトランスミッション電子コントロールモジュールへ出力されない場合がある。そのため、変速信号が出力されない場合は変速ができなくなり、前後進切替信号が出力されない場合はフェールセーフ機能によりニュートラルにシフトされるため走行不能となるおそれがある。			

## 【参考】平成23年7月のリコール届出総件数

		内 訳	
		対象台数 100 台以上	対象台数 100 台未満
国産車	15件	13件	2件
輸入車	6件	5件	1件
計	21件	18件	3件